

令和6年度事業計画

I 事業方針

人生100年時代を迎え、シニア世代の生き方や価値観は多様化しており、急激な超高齢社会の進行、人口減少化の中で、高齢者は地域社会の一員として地域にかかわることが期待されるなど、高齢者を取り巻く環境や社会的ニーズが変わってきています。

センターでは、「意識づくり」「人づくり」「仲間づくり・健康づくり」「コーディネートの仕組みづくり」の4つの柱に沿って、県の施策と連携して高齢者の活躍を支援し「誰もがその人らしく生き抜く長寿社会の実現」を目指してまいります。

□ 「人生100年時代」を見据えた県民の意識づくりを進めます

情報誌、ホームページを活用した情報発信、県民参加のタウンミーティングの開催等により、シニア世代が社会参加活動を行うことができる社会づくりを推進し、県民の意識づくりを進めます。

□ 高齢者の活動の場づくりを促進する仕組みを構築し、「居場所と出番がある長寿社会」の実現を目指します

全支部に配置しているシニア活動推進コーディネーターの活動により、関係機関との連携・協働を強化し、高齢者に「居場所」と「出番」がある長寿社会づくりを進めます。

□ 高齢者の社会参加意欲の醸成と社会参加活動への支援を行います

シニア大学の「一般コース」は、卒業後の活動の場ともなる賛助会との連携等を推進し、地域社会の一員として活躍する人材を養成します。「専門コース」では、様々な地域課題に向き合い解決するスキルを持ったプロデューサー的な人材を養成します。

□ 高齢者の仲間づくり及び健康で活躍できる社会づくりを進めます

信州ねんりんピックの開催をはじめとし、県民参加の場を提供することにより、高齢者の生きがいや仲間づくり、健康で活躍できる社会づくりを推進します。

□ 賛助会員の活動支援と加入促進を進めます

賛助会員グループの活動を活性化する取り組みを推進するとともに、シニア大生との交流を支援し関係構築により会員の加入促進に努めます。

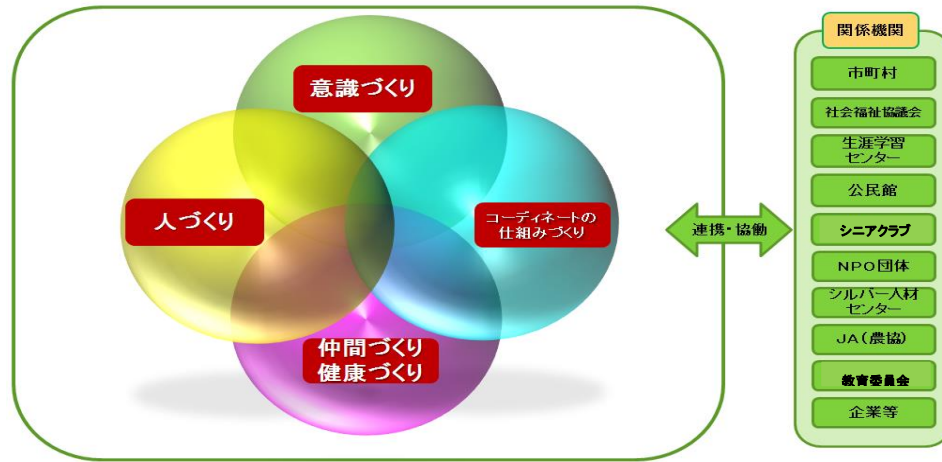
□ 財団運営の健全化に努めます

既存事業の点検・見直しを図るとともに、関係団体等との連携を推進し、財団運営の健全化に努めます。

Ⅱ 事業体系

(公) : 公益目的事業

(共) : 共益事業



誰もがその人らしく生き抜く長寿社会の実現

意識づくり

- 情報提供事業
 - ・ (公) 情報誌発行事業
 - ・ (公) 広報事業
- 啓発普及事業
 - ・ (共) 広報啓発事業
 - ・ (共) ホームページ運営事業
 - ・ (共) 表彰事業
- 活動推進事業
 - ・ (公) センター支部活動事業
 - ・ (公) 高齢者地域活動会議運営事業

人づくり

- 人材育成事業
 - ・ (公) 長野県シニア大学運営事業

仲間づくり・健康づくり

- 推進事業
 - ・ (公) 信州ねんりんピック開催事業
 - ・ (公) 全国健康福祉祭選手派遣事業
- 活動推進事業
 - ・ (共) 賛助会員募集事業
 - ・ (共) 地区賛助会運営費交付事業
 - ・ (共) 地区賛助会連絡協議会運営事業
 - ・ (共) 賛助会員グループ活動支援事業
 - ・ (共) 賛助会員グループ立上げ給付金事業

コーディネートの仕組みづくり

- 活動推進事業
 - ・ (公) 高齢者社会参加促進事業

Ⅲ 実施事業

1 意識づくり

(1) 情報提供事業

① 情報誌発行事業（予算額 3,452千円）

情報誌「信州りらく」は、人生100年時代に向けた意識啓発に重点を置き、地域で積極的な社会活動を行っている人物、グループの紹介等を情報発信し、生きがい・健康づくりや社会参加に対する意識の高揚を図ります。

また、「情報誌企画・編集委員会」での検討を踏まえ、情報誌の内容充実に努めます。

- ▶ 発行回数 年3回（7月、11月、3月）
- ▶ 発行部数 5,000部
- ▶ 配布先 市町村、図書館、公民館、賛助会員等

② 広報事業（予算額 220千円）

ホームページによる情報発信やセンターパンフレット、人生二毛作実践事例集の配布等により、社会参加活動に係る情報発信に努めます。

(2) 啓発普及事業

① 広報啓発事業（予算額 40千円）

賛助会員加入案内パンフレットを活用し、県民やシニア大学生、イベント参加者等への働きかけにより活動の魅力を伝え、賛助会員の加入促進を図ります。

また、マスコミ等への情報提供及び公式LINEによる情報発信に努めます。

② ホームページ運営事業（予算額 40千円）

ホームページにおいて、センターの事業実施状況や募集案内、支部・地区賛助会の活動状況等をタイムリーに掲載し、「人生100年時代」におけるシニアの活躍の推進に有効な取組等を発信し、センター事業の周知や意識啓発を図ります。

③ 表彰事業（予算額 20千円）

賛助会員として、社会参加活動の推進等に功績のあった個人及び団体並びにセンターの運営等に貢献した個人及び団体に対し、表彰状又は感謝状を贈呈し、セン

ターが推進する生きがいと健康づくり活動、社会参加活動等を推進します。

(3) 活動推進事業

① センター支部活動事業（予算額 1,300千円）

明るく豊かな長寿社会づくりを推進することを目的として、センター支部の自主的な活動を促進します。

ア 一般事業

管内の高齢者を対象に生きがい・健康づくりや社会参加につながる事業を実施します。

- ▶ 1支部当たり5万円以内

イ 信州ねんりんピック文化・芸術交流大会参加促進事業

「人生100年時代」におけるシニアの活躍の推進のために、信州ねんりんピック文化・芸術交流大会への参加を促進します。

- ▶ 全支部合計で30万円以内

ウ シニア活躍推進事業

市町村、社会福祉協議会等関係団体との連携・協働により、シニアの社会参加に対する意識の向上を図るために、県民参加のタウンミーティングを開催します。

- ▶ 1支部当たり5万円以内

② 高齢者地域活動会議運営事業（予算額 200千円）

センター支部が、市町村、市町村社会福祉協議会、ハローワーク、シルバー人材センター等の関係機関が参画する「ネットワーク会議（高齢者地域活動会議）」を開催し、連携、協働により高齢者の生きがい・健康づくりと社会参加を増進し、地域社会の維持、活性化に寄与するための枠組みづくりを行います。

2 人づくり

人材育成事業

長野県シニア大学運営事業（予算額 47,117千円）

(1) 一般コース

<生きがいづくり・仲間づくり・地域づくりを目指します>

シニア世代の多様な生き方、価値観を大切にしながら、自ら地域課題に気づき、

学習を通して社会参加のきっかけをつかみ、社会の一員として地域とかかわる人材を育むことを目指します。

- ▶ 定員 各学年 690 人
- ▶ 学習期間及び時間数 2 年間 年 60 時間（4 時間×15 日）
- ▶ 授業料 1 人年額 12,000 円
- ▶ 入学資格 概ね 50 歳以上の県内在住者

(2) 専門コース（地域プロデューサー専門コース）

＜地域課題を的確に捉え、それを解決する専門的なスキルを持ったリーダーや、プロデューサー的な人材の養成を目指します＞

様々な地域課題に向き合って解決する“発想する力、連携・協働する力、合意形成力、コーディネート力”などのスキルを持ったプロデューサー的な人材を養成します。修了生はセンターの「シニア地域プロデューサー」として登録し、高齢者の社会参加活動を推進します。

- ▶ 定員 30 人（長野学部に設置）
- ▶ 学習コース
 - ・ライフデザイン（充実した人生設計等により創造的な生き方を目指す）
 - ・コミュニティデザイン（住民が主体的に活動する地域の形成を目指す）
 - ・ビジネスデザイン（地域課題解決のために社会的起業を目指す）
- ▶ 学習期間及び時間数 1 年間 年約 35 時間
- ▶ 授業料 1 人年間 26,000 円
- ▶ 入学資格 概ね 50 歳以上の県内在住者

(3) シニア大学運営委員会

シニア大学各学部のカリキュラムの企画・編成やコースの運営等について助言・提言を行います。

(4) 学校案内の作成

シニア大学の目的や趣旨、学習内容等を広くPRするため学校案内を作成、配布します。

3 仲間づくり・健康づくり

(1) 推進事業

① 信州ねんりんピック開催事業（予算額 5,096千円）

長寿社会に対する理解を深め、高齢者の生きがい・健康づくりや社会参加を推進する契機とするため、高齢者を中心とする多くの県民が参加する文化・芸術・スポーツの祭典を開催します。

ア 文化・芸術交流大会

(7) 文化プログラム

- ▶ 開催期日 2024年11月16日（土）
- ▶ 会場 ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）：長野市

(イ) シニア作品展

- ▶ 開催期日 2024年11月15日（金）～17日（日）
- ▶ 会場 ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）：長野市
- ▶ 内容 日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真の作品展示

(ウ) 囲碁・将棋大会

- ▶ 開催期日 2024年11月16日（土）
- ▶ 会場 長野市芹田公民館（芹田総合市民センター）（予定）

イ スポーツ交流大会

- ▶ 開催期日 2024年9月28日（土）
- ▶ 会場 中野市内運動施設
山ノ内町内運動施設
- ▶ 内容 グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ソフトテニス、ソフトバレーボール、ペタンク、テニス、ウォークラリー、弓道、マレットゴルフ（9種目）

② 全国健康福祉祭選手派遣事業（予算額 5,171千円）

高齢者の生きがいと健康づくりを目指す、第36回全国健康福祉祭「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」へ選手を派遣します。

- ▶ 開催期日 2024年10月19日（土）～10月22日（火）
- ▶ 開催場所 鳥取県
- ▶ 選手団派遣予定種目数・人員 18種目・120人

(2) 活動推進事業

① 賛助会員募集・活動推進事業（予算額 631千円）

賛助会員の加入促進のため引き続き入会金を免除する等、賛助会員の増加に向けた取組を進めます。

ア 会員の加入促進

- ▶ 地区賛助会等と連携し、シニア大生への勧誘を更に進めるとともに、企業訪問による法人会員勧誘等、会員の加入促進に向けた取り組みを強化します。
- ▶ 会員特典（情報誌配布、割引協力店での割引サービス、グループ活動経費の助成や立上げ資金の給付等）をPRします。

イ 割引協力店の充実

賛助会員が特典として利用できる、割引協力店の充実・拡大を図ります。

② 地区賛助会運営費交付事業（予算額 1,200千円）

地区賛助会の活動運営を行うために必要な経費を交付し、自主的な活動を推進します。

③ 地区賛助会連絡協議会運営事業（予算額 109千円）

賛助会員代表（20人）と支部事務局長（10人）により構成される連絡協議会で社会参加活動の推進策等について協議・意見交換を行うとともに、地区賛助会活動の連絡調整を図ります。

④ 賛助会員グループ活動支援事業（予算額 1,380千円）

賛助会員グループの活動を積極的に推進するため、活動経費の一部をグループに助成します。

▶ 助成額

賛助会員1人当たり1,000円（1会員1グループに限る）

（地域づくり活動を年間5回以上行うグループはA会員1人当たり300円を加算する。）

⑤ 賛助会員グループ立上げ給付金事業（予算額 100千円）

グループ長の協力を得て、賛助会員グループの年会費の一括納入を進めることにより、賛助会員が新規のグループを設立する際に給付金を給付し、高齢者の自主的

な社会参加活動を推進します。

- ▶ 助成額 1グループにつき1万円

4 コーディネートの仕組みづくり

高齢者社会参加促進事業（予算額 44,226千円）

高齢者の社会参加のニーズと地域社会のニーズに関する情報を一元的に提供する「シニア活動推進コーディネーター」を設置し、市町村、市町村社会福祉協議会、シルバー人材センター等の関係機関と連携体制（プラットフォーム）を構築し、情報共有を図ることを通じて、高齢者の地域社会のニーズのマッチングを行い、高齢者の多様な社会参加を支援します。

- ▶ 配置数 11名（本部1名、支部10名（各支部1名））

5 財団運営

理事会、評議員会、地区賛助会連絡協議会等の、財団運営に必要な会議を開催するとともに、既存事業の点検・見直し、関係団体等との連携により、適正な財団運営を行います。

- ▶ 理事会 5月、3月
- ▶ 評議員会 6月、3月
- ▶ 地区賛助会連絡協議会 年2回
- ▶ 支部事務局次長等会議 年2回